

# リードカナリーグラス (英名: Reed canarygrass) クサヨシ属 略号: RCG



穂の形状

## <特徴>

- 和名：草葎（クサヨシ）
- 草丈があり収量も多い
- 耐寒性、耐雪性はチモシー並み
- 耐湿性に優れ、低 pH や低栄養の草地でも元気に生育する。干ばつにも強い
- 増殖は種子と地下茎。特に地下茎による栄養繁殖が旺盛
- 野良生えは有害物質“アルカロイド”を含み嗜好性が劣る。一方で低アルカロイドに改良された牧草品種も存在する
- 茎葉が粗剛で、出穂期以降は急速に消化率が低下。草丈 80 cm で収穫すれば、チモシーと同等の消化率を維持できる
- 飼料中に少量混ざるだけでも TMR の臭いが変わり、嗜好性が低下する
- 酸に対する緩衝能があり、サイレージ調製時に pH が低下しにくい

収量低下

嗜好性低下

成分注意

地下茎あり

選択性  
除草剤なし

## 見分けるポイント



周囲の草より草丈が高く葉が直立する



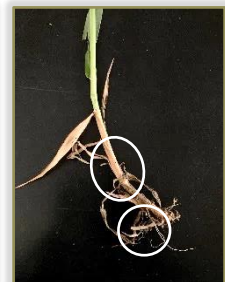
草丈が段違いで高く人の背丈を越える



左のリードカナリーグラスは茎が空洞で太い。右はチモシー



左のリードも右のチモシーも葉舌があり葉耳が無い



太い地下茎を持つ。株元にはやや赤みがある

## 侵入の特徴・防ぎ方



始めはスポット状に発生し、徐々に拡大する。  
予防は、裸地を放置しないこと。特にチフェンスルフロンメチル剤（ハーモニー75DF 水和剤）の使用で 広葉雑草を枯らした後に裸地が目立つ場合は、牧草を追播するのが望ましい。